

注文殺到！最盛期むかえた猫ちぐらづくり



最近、マスクミ等でも取り上げられ、全国的に注目されている村の伝統工芸品「猫ちぐら」。今や、全国各地から毎日のように注文が入り、生産が追いつかない状況で手元に届くまで2年待ちという大盛況ぶりです。今月は、最盛期を迎えた猫ちぐらづくりを特集します。

猫ちぐらの由来

昔から、農家では幼児の子守の手間を省くために、安全性を考へてちぐらを作り使用してきました。このちぐらにヒントを得て、村おこしの一環として伝統工芸品「猫ちぐら」が誕生しました。

ひとつ作るのに約1週間 作り手の気持ち伝わる品

猫 ちぐらは、天日干しした稲わらを使用し、丁寧に編み込んで製作します。すべてが手作業で、ひとつの猫ちぐらを作り上げるのに約一週間もの時間がか

かります。時間をかけ稲わらを丁寧に編み込んでいく作り手の想いが込められています。

犬ちぐら・赤ちゃん用 ちぐらも人気！

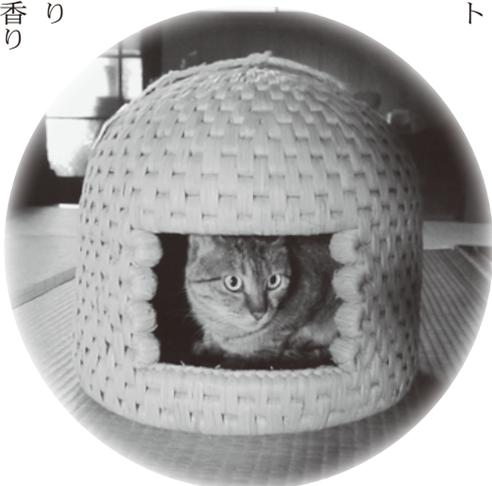
こ数年のペットブーム、特に犬を飼っている人が多い今、犬ちぐらも人気があります。猫ちぐらと比べ、入り口が広くなっているのが犬ちぐらの特徴です。

また、生まれたばかりの赤ちゃんを稲わらの香りとやさしいぬくもりの中で育

てたいと、赤ちゃん用ちぐらを求め、県外から訪ねてくる人も増えています。

海外からも注目！

猫 ちぐらは海外でも知られていて、最近では問い合わせが来ることも。昨年末には、コソボ共和国から地場産業の成功例を学びたいと大使館職員や関係者が視察に訪れました。



猫ちぐらづくりを始めたきっかけは？

東京から村へ戻ってきて、実際に猫ちぐらを見たとき「きれいだな」と感動しました。そこから「作ってみたい」と思うようになり、昨年の6月から始めました。

今、4個目の猫ちぐらに取り掛かっていますが、ひとつ作り上げるのに1か月半くらいかかります。まだまだですね。

経験や勘が必要になるので、そこが一番難しいし、簡単っていう人はいないと思います。

猫ちぐらづくりの魅力は？

説明書がないので、次こうしようと試行錯誤するところが魅力です。何もないところから、稲わらを編み上げて作り上げるのも本当におもしろい。自分の思い通りにできたときは楽しいし、嬉しいですね。

どういう気持ちで作業に取り組んでいますか？

作っているときは無心です。でも完成した時は「どういふ人のところに届くのかな」とか「喜んでもらえるのかな」とか考えます。今まで作った中で思い通りにできなかったものもあったのでそれが心残りです。みんなは「上手だね」と言ってくれるけどまだまだです。

今後の課題は？

猫ちぐらをつくるだけでは食べていけませんが、ひとつの職業として成立すればもっとおもしろいと思うし、そうなったところを見てみたいです。

これからの目標は？

1から10まで全部を自分ひとりで出来るわけではないので、一日もはやく一人前になりたいです。

仕事をしながら猫ちぐらづくりに励む作り手最年少の本部祐太さん(29歳・南中)に話を聞きました。



スワシオ収録も無事終わりました！



人気番組

「行列のできる法律相談所」で放送決定！

猫ちぐらづくりの作業工程や作り手の皆さんの様子が人気番組「行列のできる法律相談所」(日本テレビ系列)で放送されます！

放送日時は、2月3日(日)21:00からの予定です。ぜひご覧ください。

猫ちぐらの会 伊藤マリさん(上関)

「同じちぐらを作っても、女性が作ったものは、女性らしいやさしさのある、温もりのあるものが出来上がり、男性が作ったものは、力強さを感じるちぐらに仕上がります。ちぐらの良さは、それぞれの作品に作り手の個性が出るところ。それは味があってとても良いことだと思います」

ちぐらの会では作り手の募集をしています

一緒にちぐらを作ってみませんか？

ちぐらづくりに興味のある方であればどなたでも結構です。お問い合わせは下記までお願いします。

問い合わせ先

地域文化交流施設ちぐら TEL 64-3311